

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710
WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報



会長 荒谷 隆文
会長エレクト木村 安伸
副会長 夜船 正昭
幹事 久藤 孝仁
副幹事 吉本きよ子
会計 坂田 武文
S A A 佐渡 文武

副S A A 堀越 賢二
直前会長 下山 生修
管理運営 菅 義尚
会員組織 本庄 純夫
奉仕 土居 敏昭
広報 小坂 啓子
R財米山 藤中 保

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目6-18樋ノ口屋おおぎビル203号

TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651 Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp

URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/

<例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑 TEL 0846-22-2970

<例会日> 毎週木曜日 12:30~13:30

発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 7月26日	次週のプログラム 8月2日
クラブアッセンブリー 前年度決算報告	誕生祝・各会員各記念日祝 誕生該当者会員卓話

2012年7月19日 第2343回(自由席)例会記録

□ソング:我等の生業

スマイルボックス

□就任スマイル/下山

□特別スマイル

- ・昨年7月より家内同伴で始めた四国お遍路の旅が7月7日高野山にお礼参りして満願となりました。私達夫婦が最高齢で皆様よりご援助を賜り予定通り結願出来ました。お蔭で本日会員卓話第一号です。(梶谷寛康)

幹事報告

幹事 久藤 孝仁

- ・地区指導者育成セミナー開催の御案内
ガバナー 大之木精二

日時 平成24年8月26日(日)

場所 ホテルグランヴィア広島

ロータリー財団部門

9:30~受付 10:00~開会

会員増強部門

12:30~受付13:00~開会

登録料 30,000円

出席者 会長、会員組織委員長、R財団委員長

- ・計画書の訂正をお願い致します。
P.18 奉仕プロジェクト 上から6行目の第一議を「第一義」にご訂正下さい。

会長の時間

会長 荒谷 隆文

皆さん今日は、昨日中国地方は梅雨明けになりました。いよいよ夏本番がやって参ります。

35度以上の猛暑日が続きますので、これからは水分を十分補給して、熱中症対策を心掛けていきましょう。

先週の例会で大之木ガバナーのプロフィール紹介の中で笠潤一郎氏と真鍋シゲヨシ氏のお名前を間違えて紹介いたしました。大森会員より優しい指摘を受けましたので訂正しお詫び申し上げます。

7月28日(土)芸南学童水泳大会が開催されます。奉仕プロジェクト委員会の皆さんには当日宜しくお願い致します。なお当日ロータリークラブは竹原市教育委員会より参与として大会役員に任命されております。

9月に開催のRYLAには佐藤会員の事業所より参加御協力いただき有難うございます。宜しく願い申し上げます。

本日は大之木ガバナーがバンコク国際大会で面会された、タイ北部の子供たちに「識字率向上」の奉仕をされている、原田義之氏(RI3360地区チェンラーイRC)の資料をロータリー情報の一つとして紹介させていただきます。

ここには原田氏の「実業人生」から「奉仕人生」に切り替え、終着点のない国際奉仕ライフワークの様子が書かれております。

委員会報告

□親睦活動委員会

委員長 三好静子

8月5日(日)は納涼例会マツダスタジアムでのナイター観戦ですが、チケットを40枚確保していますので皆様奮ってご参加下さい。

□奉仕プロジェクト委員会 委員長 土居敏昭

7月28日(土)芸南学童水泳大会が大乗小学校プールで開催されます。時間は9:00~13:00、雨天決行です。是非多数のご参加をお願い致します。

□前年度SAA 夜船 正昭

6月28日(木)瀬戸内ゴルフリゾートに於いて開催した2011-12年度お別れ例会の決算についての報告が行われました。

□会員組織委員会 委員長 本庄純夫

本日、例会終了後、会員組織委員会を開催しますので該当委員の皆様は御出席下さいますようお願い致します。

各委員会計画発表

職業奉仕について奉仕プロジェクト土居委員長、坂田会計、佐渡SAAより今年度の計画発表が行われました。

クラブ管理運営委員会担当例会

会員増強問題について



出席委員長 梶谷 寛康
現在各クラブとも会員増強という大きな課題をかかえており、当クラブも歴代の会長以下会員全体で取り組んでいるところですが、現状では前期当初35名が現在

は33名に減少、不本意ながら残念な結果となっております。そこで、2009年8月号「ロータリーの友」に会員増強及び拡大月間に因んで「飛躍的な会員増強を目指して」というタイトルで2740地区幹事が投稿されていた記事を皆様も一読されていると思いますが、復習の意味で紹介をさせていただきます。

1) 日本の会員数の動向

ピーク時1996年11月末より~2009年5月末現在で35,804人の退会者が出ています。

13年連続減少(毎年平均2,760人の退会)

退会の理由→死亡、転勤、社業不振等...

2) 以上の現象にストップをかけることが急務、緊急課題で会員減少阻止と会員増強の方策として地区として次の重点目標を掲げ、年間通じて実施します。

①会員維持に最新の注意と関心をはらう

②入会3年未満の会員の教育充実を図る

③退会者の再入会の勧誘を推進する

④会員増強の為に広域ネットワークを周知徹底活用推進する

⑤楽しい例会の為に、より一層充実推進する

⑥女性会員誕生をより一層充実推進する

◎④の会員増強について説明します。

社会の不安定や冒頭の原因も加わり、単独クラブだけでは限界が感じられます。そこで多少視野を広げると、各地に知人・友人、信頼できる取引先等、多数の潜在的ロータリアンがいます。

こうした人々は永年の友人、信頼できる人々であり、将来のロータリアンに相応しい人柄です。

◎ロータリーの最大魅力は異業種交流にあり、私たちは誰かの推薦がきっかけで会員となり、優れた友人とロータリーの素晴らしさを知る機会を得ました。今こそ、私たちが遠隔地に住む人々をその地域にあるロータリークラブに紹介することによって多くの人にロータリーの魅力に触れて頂く時なのです。

3) 何事も何もしなければ何も動くことはありません。会員増強について専門家は存在しません。会員増強のスーパーマンなどはいないのです。私は常々次のことを自問自答をしています。

①あなたは会員減少が13年連続して良いと考えていますか?

②遠隔地と云う理由だけで優れた人、信頼できる取引先等にロータリーを知らせなくても良いですか?

③多くの女性経営者の方にロータリーの魅力を伝える必要性はないですか?

④会員維持策や入会3年未満の会員の為に、何ができそうですか?

⑤私たちの会員増強の熱意温度計と関心温度計は、100度に近づいていますか?

4) 全国の会員の皆様、未来のロータリアン誕生の為に、手を繋ぎませんか? 私たちと心を繋ぎませんか?

何故なら、ロータリーの未来は私たち一人一人の手の中にあるのですから。ロータリーの100年余りに及ぶ社会貢献、奉仕の理想はゆるぎなく将来も援助を必要とされる期待に応えるべきではないでしょうか。

投稿されている通りには地域性その他のいろいろの条件で同一には考えられないこともありませんが、何かのヒントが得られるのではないかと思います。如何でしょうか。

前年度理事会報告

□日 時 平成24年7月19日(木)

□場 所 大広苑

□議 題

①2011-12年度お別れ例会の件

承認

②2011-12年度決算報告の件

承認

出席報告

総員 33名 出席 27名 メーク 1名

欠席 3名 免除 2名 出席率90.91%

目録贈呈式

奉仕プロジェクト社会奉仕委員会提案の『東広島市社会福祉協議会へテント寄贈』により、2012年7月19日(木)午後2時30分から東広島市安芸津町にある“自立支援センターつばさの家”に於いて目録贈呈式が挙行されました。

贈呈式には、東広島市社会福祉協議会会長高橋幸夫様他多数出席され、クラブから荒谷会長、久藤幹事、土居奉仕プロジェクト委員長が出席致しました。

